

市議会だより 第147号



日田酪農組合によるモーモースクールの様子

も く じ

- 第3回定例会で審議した議案とその結果など … P 2～P 3
- 市政に反映、皆さんの声（一般質問）、議会報告会日程 … P 4～P 12
- 各委員会の議案等の審査結果、議会のごきなど … P 13～P 15
- インタビュー、編集後記 … P 16



令和5年 第3回(9月)定例会

9/4~9/25 22日間

本定例会では、条例の一部改正、令和5年度一般会計補正予算など、14件の議案について審議を行い、次のとおり決定しました。

■本定例会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第51号	日田市立認定こども園の設置及び管理に関する条例及び日田市立小規模保育園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議案第52号	日田市高齢者生活福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第53号	工事委託契約の締結について	//
議案第54号	専決処分(令和5年度日田市一般会計補正予算(第3号))の承認について	原案承認(全会一致)
議案第55号	専決処分(令和5年度日田市下水道事業会計補正予算(第1号))の承認について	//
議案第56号	令和5年度日田市一般会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)
議案第57号	日田市教育委員会教育長の任命について	原案同意(全会一致)
議案第58号	日田市教育委員会委員の任命について	//
議案第59号	人権擁護委員の推薦について	//
認定第1号	令和4年度日田市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査(全会一致)
認定第2号	令和4年度日田市公営企業会計決算の認定について	//
請願第3号	消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書の提出を求める請願	不採択(多数)
議員提出議案第4号	日田市議会決算審査特別委員会の設置について	原案可決(全会一致)
議員提出議案第5号	議員派遣の件について	//

令和5年 第3回定例会 賛否の状況

議案番号	議決結果	賛否		会派名等、議員名及び賛否の別 ※1																					
		賛	反	市政クラブ				市民クラブ				新世ひた				日本共産党		公明党		無所属					
				財津	岩見	梅原	原田	宮崎	中原	崎尾	溝口	井上	梶原	中島	今井	石橋	坂本	居川	三苦		佐藤	大谷	日隈	松野	坂本
請願第3号	不採択	6	15	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○

※1 「○」は賛成、「●」は反対(不賛成)を表します。

※2 議長(三苦誠)は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。



「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書の提出を求める請願」に対する賛否の主な討論の内容

■請願第3号（賛成討論）

インボイス制度は、登録番号や税率、税額などが書かれた請求書、インボイスがなければ、消費税の仕入れ税額控除を認めないという新たな方式である。インボイスを発行できるのは、税務署からインボイス登録を受け、登録番号を取得した消費税課税業者のみであることから、免税業者は、取引先から課税業者へ変わるよう迫られる。しかし、納税業者になると、重い納税の負担がかかり、免税業者のままだと、取引から外されるおそれがあることから地獄の選択が迫られる。この制度の周知・広報においては、導入の4か月前に過去にない大規模な広報活動を行っており、いかに浸透していないかを国が認めている。いまだに浸透していないこの制度の導入に踏み切れば、来年の確定申告の時期には大混乱が起こることが目に見えていることなどから賛成するもの。

■請願第3号（反対討論）

インボイス制度の導入には様々なメリットがある。まずは、経理に係る複数税率の仕分の手間が省ける。消費税率は、標準税率の10%と、軽減税率の8%があるが、インボイスがあれば、複数税率の下でも、消費税額を正確に把握することができるため、仕入れに係る控除税額が、効率的に計算できる。更に、事業者間の取引で、適正な価格転嫁をスムーズに進めることが期待できることや、従来は発注先との関係で、交渉力の弱い下請業者は、取引価格に消費税分を上乗せできないことが多かったが、インボイスによって税額が明示されれば、価格交渉を有利に進めることができる。もう一つは、免税事業者との取引について、消費者が支払った消費税が適正に納付されず、事業者の手元に残る、いわゆる益税の解消につながる。消費者が支払った消費税が国に納められることで、より公正な税制となり、消費税に対する信頼は一層高まることから反対するもの。

■請願第3号（賛成討論）

インボイス制度は、売上げが1,000万円以下の事業者、いわゆる免税事業者に本年10月1日から、納税義務を課すもの。免税事業者は、この制度に加入すると、消費税として、年間の売上げから、原価、経費を差し引いた、いわゆる粗利、付加価値に11分の1の税率を課税する。一方、加入しない事業者と、元請事業者との関係性では、元請事業者は未加入事業者に支払った分の仕入れ税額控除が受けられなくなる。この制度は、単に消費税の増税ということだけではなく、実は社会全体における賃金減少、物価の高騰、経済の低迷、雇用の崩壊を招くことから、今、政府がやるべきことは、財政規律の凍結と消費税の減税であり、まずは景気経済の立て直しであると考えことから賛成するもの。

■請願第3号（反対討論）

インボイス制度は、4年間の準備期間を経て、今年10月からの実施が既に決定している。この制度導入後は、6年間の税負担軽減措置があり、適用税率ごとの消費税額が明確化され、仕入れ税額の控除が正確に速やかに行えるようになる。更に、事業者間との取引においては、交渉力の弱い下請業者が、取引価格に消費税を上乗せできない場合があるが、この制度の導入により、税額を明示することで、適正な価格転嫁がスムーズに進むと期待ができることから反対するもの。

■請願第3号（反対討論）

本制度の導入は、物価高騰で厳しい経営環境を強いられている事業者にとって、経営を直撃するものであり、コロナ禍で沈んだ地域経済を活性化させていく上でも、インボイス制度は導入すべきではないと考える。しかし、国は既に、本年10月からこの制度を実施するとしており、実施延期を求めたとしても、実施を延期させることは、現実的に困難であることから、国会または関係機関に対し、制度の実施延期を求める意見書の提出を求めることは、妥当ではないことから反対するもの。



市政に反映 皆さんの声



令和5年第3回定例会では、9月11、12、13日の3日間にわたり一般質問が行われ、16人の議員が諸問題について質問しました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

質問 給食費完全無償化への具体的な計画と財源は何を想定しているのか伺う。

市長 具体的な計画は令和6年度の実施に向けて予算編成作業を進めており今後、内容は詰めていく。財源についてはふるさと納税の増額を掲げているが、市の歳入全体の中で考える。市全体事業の整理も併せて実施していく事で財源の確保・調整を図っていききたい。

質問 財源に充てるふるさと納税の経費削減策を職員とともに練り上げていく考えはあるのか。

【一般質問】

質問

給食費完全無償化への具体的な時期は？

回答

令和6年度の実施に向けて作業を進めている

市長 特に申込みの多い返礼品について適正な寄附金額となるよう設定を行う事、ふるさと納税を検討している方の目に触れる機会を増やすためにポータルサイトを増やす事、寄附者の嗜好に合った商品を返礼品として新規に登録を進める事、更には寄附金額が増えている市町村を参考に新たな取組を検討している。



一般質問の様子



新世ひた 居川 太城 議員

議会をご覧になりませんか

会議は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。

皆さんのお越しをお待ちしています。





質問 市長は議会との関係をどう考えるか。

市長 それぞれの立場で切磋琢磨し、市政の振興発展のため緊張感を持って建設的議論が行われる関係性を持つと思う。

質問 進撃の巨人を生かした観光ツアーをふるさと納税返礼品として検討できないか。

部長 進撃の巨人による経済効果は非常に大きいと考えている。体験型の返礼品としての登録を積極的に検討する。また、単行本が世界中で大ヒットしている。インバウンド観光も誘客できる

重要な観光コンテンツだと捉えている。

質問 新清掃センターの建設、運営の入札公告が延期となっている。その理由と財政への影響は何か。

部長 当初の公募による見積額が高額であったため再見積を実施した。そのため延期となった。また事業費及び運営費は予算規模が大きく慎重に検討していく。



進撃の巨人 IN HITA ミュージアム

質問 県知事と18市町村長は8月28日、東九州新幹線の実現に向けて取り組むことで一致した。東九州新幹線のルートがJR久大本線で進んだ場合、JR久大本線の維持は自治体に押しつけられるのではないか。

市長 平成16年に開業した九州新幹線は、八代駅から川内駅の間が、沿線自治体が出資する第三セクターに経営移管された。しかし、JR久大本線は通勤、通学、観光面でも重要な路線であり、JR九州による維持を強く働きかけた。

質問 東九州新幹線建設の負担割合はどうなるのか。

市長 先日の会議は議題も多く細かな議論はなかった。

質問 とにかく夢をもって実現させるということでは一致した。財源の話は抜きということか。

市長 先日の会議で、在来線の維持と地元負担は課題と発言した。詳細な議論は、これからだ。



予想されるルート

【一般質問】

質問

進撃の巨人観光ツアーはふるさと納税返礼品にならないか？

回答

体験型の返礼品として積極的に検討する



新世ひた 石橋 邦彦 議員



【一般質問】

質問

東九州新幹線建設の負担割合はどうなるか？

回答

先日の会議は議題も多く、細かな議論はなかった



日本共産党 日隈 知重 議員





質問 不登校の原因に登校意欲の減衰とあるが、何か対策しているか。

部長 児童会、生徒会活動や人間関係作りの充実をはかっている。

質問 不登校に対応している市の施設の数はいくつあるか。

部長 一つある。

質問 一つでは選択肢がなく多様とは言い難いが、市はどう認識しているか。

部長 市以外の施設なども案内する事で選択肢を示している。今後も児童生徒の多様なニーズ

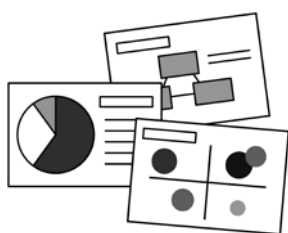


に比べられるよう支援の在り方を探る。

質問 他市では世界的に有名なゲームであるマイクラフトを授業に導入し学校に魅力を持つるようになっている所もある。別の形でもよいので、児童生徒の関心を引く授業を工夫し、行きたくなる学校づくりを期待する。

質問 新市長の五つの公約実行のための事業実施に向けた予算措置や職員配置について基本的な考え方を問う。

市長 公約の実行に伴う新規事業の予算計上については、内容、費用、財源について十分な議論と精査を行い、真に必要な予算を基本的には通年予算として当初予算で計上したい。また、各種事務事業を遂行していくには、限られた人員を有効に配置することとし、そのためにも、日頃から事務事業の優先度を点検し、仕事を減らすスクラップを進め



る中で、事業量に見合った人員配置に努める。

質問 この他、五つの公約の具体的な施策や、職員の仕事へ取り組む姿勢等について市長の見解や、令和5年梅雨前線に伴う大雨災害の、特に小野地区における被害状況について質問した。

【一般質問】

質問

不登校の対応施設は十分か？
行きたくなる学校づくりに期待



回答
市の施設は一つだがニーズに
えられるよう支援の在り方を
探る。



市政クラブ 崎尾 亮介 議員

【一般質問】

質問

新市長の公約の実現に向けた
予算や人員配置の考え方は？



回答
新規事業予算は基本的に
通年予算として当初予算で
計上する



市民クラブ 井上 正一郎 議員



質問 野良猫の苦情があった場合、どの様な対応をしているのか。

部長 まずは、環境課窓口で対応し、内容によっては西部保健所やボランティア団体と連携し取り組んでいる。

質問 猫の殺処分数は、令和3年度では、358匹と九州で2番目に多い数で、6割が子猫であった。猫は繁殖能力が高いからである。市として繁殖制限に関する政策はあるか。

部長 現在はないが、西部保健所と連携をしながら、新たな猫

の不妊去勢手術助成事業の活用に向けて、取り組んでいきたいと考えている。

質問 責任を持たない命をつくらぬ様にする事。そして、人の道徳の問題として考えることが必要ではないか。

部長 一代限りの命として地域猫を見守り、関係機関と連携し繁殖制限を促進していく。



さくら猫

【一般質問】

質問

野良猫の問題は、繁殖制限の取組に問題があるのではないかと

回答

関係機関と連携して繁殖制限を促進していく



新世ひた 佐藤 孝彰 議員



【一般質問】

質問

小中学校の給食費無償化はいつから始めるのか？

回答

令和6年4月から実施で準備をすすめる



日本共産党 大谷 敏彰 議員



質問 市長は給食費無償化を、今年度から始めたいと言っているが、いつから始めるのか伺う。

市長 市民の期待が大きかったので少しでも早くという思いはあったが、補正予算では財源が限られるし、7月の災害対策を最優先した。

質問 豪雨で農地・農業用施設が被災した。復旧は激甚指定され国の補助率は引き上げられているが農家負担が大きい。国は「国の補助の残りは自治体すべて負担することも可能である」と述べている。復旧費の農家負担を軽減すべきではないか。

部長 自然災害や農家の高齢化、また県内他市の状況を踏まえて農家等の負担について今後検証する。

質問 花月川河川改修と交通量調査の取組について伺う。

部長 用地協議は68%出来た。交通量調査は天領まつりが残っている。調査が終わって仮橋設置の検討も併せて協議する。





【一般質問】

質問

レディメイド方式の用地造成への方針転換の考えはないか？

回答

レディメイド方式の用地確保も今後考える



市政クラブ 原田 裕文 議員



質問 過去3年間で、企業誘致の問合せが何件あったのか伺う。

部長 9件あり、残念ながら、いずれも進出はできなかった。

質問 大分キヤノン株式会社日田事業所内の空き用地に、関連企業進出の相談をするとの前市長答弁から3年経つが、どの様に進展しているのか伺う。

部長 計画をしていたが、コロナ禍等で訪問できなかった。今後本社訪問を再開し、設備投資、工場増設等をお願いする。

質問 企業立地推進室が企業立地雇用労働係に格下げになり、

企業誘致に対する市の対応が問われる中で、この状況を元に戻すことは考えられないのか伺う。

市長 事務事業の優先度を点検し、職員体制をどう執っていくか考える。

質問 この他、市長選挙と災害について、ウクライナ避難者の支援について質問した。



【一般質問】

質問

子ども総合局の持つ機能は？

回答

学校だけでは対応が難しい困りに対して、責任を持って解決に力をつける機能を持たせる



市民クラブ 中島 章二 議員



質問 子ども総合局は放課後の居場所を担当するのか伺う。

市長 子ども総合局は子ども政策を担当するので、放課後の居場所も担当する。

質問 学校に行かない児童生徒の居場所の必要性を伺う。

市長 できるだけ多様な居場所が用意されることが望ましい。

質問 地域に合った形での、周辺地域の振興策について伺う。

市長 現在設立され、効果的に活動している住民自治組織や地域団体の在り方を検証し、その地域にあった組織体制・運営体

制を地域ごとに住民の方と創っていく。

質問 重層的支援体制整備移行準備事業の目的を伺う。

部長 生活福祉にかかわる課題が複雑化・複合化してきている中、従来の支援体制ではケアしにくいケースや表面化しにくい問題に対応するため地域共生社会という概念に基づき、市町村が包括的な支援体制を円滑に構築、実践できる仕組みをつくる。





質問 日田市の魅力を世界に発信していくためのようにするのか。

市長 観光ニーズの変化を的確に捉えながら私のネットワークを活用しトップセールスを行う。

質問 東九州新幹線について市長はどう考えているのか。

市長 整備計画路線格上げを目指し取組を進めていく。

質問 日田市の先人、大鶴の井上準之助をNHKの大河ドラマに推薦し、提案したらどうか。

市長 その効果は非常に大きい。知名度的に難しいと考える。

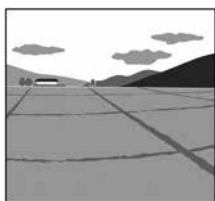
質問 周辺地域の総合振興を進

めるとのことだが、天ヶ瀬温泉街の復旧復興をどうするか。

市長 重要な観光地であり、被災前以上の温泉街になるように取り組む。

質問 周辺地域での意見や要望とは、どんなことか。

市長 若者が地域に残る、企業誘致や仕事の確保、高齢者の移動など、今後地域に向き住民に寄り添い周辺地域の振興に取り組んでいく。



【一般質問】

質問

周辺地域の振興、天ヶ瀬温泉街の復旧復興をどうするか？

回答

今後も、地域に出向き、住民に寄り添いながら取り組んでいく



市政クラブ 岩見 泉哉 議員



【一般質問】

質問

放課後児童クラブの運営の一元化はどう進めるか？

回答

運営主体は市が責任をもって一括して委託したい



市政クラブ 中原 晴剛 議員



質問 放課後児童クラブの運営において、各児童クラブが抱える問題点、課題は何か。

部長 児童クラブの会計事務や放課後児童支援員の給与計算、支払いなど様々な業務が負担になっっている状況である。

質問 放課後児童クラブの運営の一元化についてどのように進めるのか。

市長 運営主体は、市が責任をもって一括して委託をしたいと考えている。時期については、子ども総合局は組織の変更なので、できるだけ早く予定だが少し時

間がかかると考える。居場所については、総合局の設置を待たずに、できるだけスピード感を持って取り組んでいきたいと考えている。

質問 この他、日田市ビジネスサポートセンター、公園整備について質問した。





質問 再三被災した場所について、工夫をすべきではないか。

部長 復旧は国の基準に基づいて行っている。今回は設計以上の流水で越流しブロック裏を洗掘したと認識している。家屋等に被害を及ぼした箇所については、原因を考慮し、護岸の高上げ等状況に応じた対応をとる。

質問 小迫辻原遺跡の活用はどうするのか。

次長 保存活用計画を策定し、保存するために、土地の公有化をしている。併せて膨大な調査資料から文化庁へ報告書刊行を

手がけている。活用については遺跡の公開活用以外に使うことはできず、報告書に基づき整備基本計画の策定を急ぐ。

質問 体験型の観光に注力してはどうか。

部長 祭りや作陶等の体験型観光の可能な性は認識している。今後商品開発に努める。



再度被災した県道宝珠山日田線

質問 带状疱疹は、50歳以上の方が多くかかっているようだが、ワクチン接種に対する費用の助成はできないか。

部長 带状疱疹ワクチン接種に対する助成は行っておらず、国の動向や、他の自治体の状況等を注視していきたい。

質問 市長は日田市の状況をとらえ、少子化対策にどのように取り組んでいく考えなのか伺う。

市長 まずは若い世代が残れる、戻れる、住みたいまちを実現するため、若い世代の仕事の選択肢を増やすこと、徹底した子育て



て支援、この2つが極めて重要であると考えている。私も議員と同じように、少子化対策は待ったなし、緊急度が高いと考えている。

質問 この他、不登校に対する市の取組、熱中症対策について質問した。

【一般質問】

質問 何度も被災した護岸等は予防的復旧をすべきではないか？



回答 再度被災しないように被災箇所を調査し対応する



市政クラブ 財津 幹雄 議員

【一般質問】

質問 市のホームページで带状疱疹に関する情報を掲載するべきではないか？



回答 他市を参考にしながら早速掲載したい



公明党 松野 勝美 議員



【一般質問】

質問

市民主体で取り組むボトムアップの防災計画を！

回答

地域住民・自主防災組織・防災士会と連携して進める



無所属 高倉 貴子 議員



質問 頻発する災害に対し、市は、どのようにフィードバックを行い、次の災害に備えているのか伺う。

部長 課題の整理、改善策や要望を集約。災害発生時、経験者を対策班に配置する体制を構築するほか、全職員が対応できるようマニュアルの確認やデジタル技術の導入を進めている。

質問 他の部署との連携や被災者への配慮を前提とした対応はどうか。

部長 被災者の声や課題を確認し、よりよい対応に取り組む。

質問 地区防災計画は、市民主体で取り組むことで、市民参画、防災減災意識の向上、自助共助にもつながるのではないかと。

部長 防災士会や自主防災組織の共助も必要となるため、検討していく。

質問 防災減災の取組はまちづくりの観点や高齢者など福祉政策にもつながることが必要ではないか。

市長 安心できる暮らしには福祉と防災、そしてまちづくりとの連携が重要だ。推進していく。

【一般質問】

質問

県内初の女性市長としての行政運営の考え方は？

回答

暮らしや仕事の現場に届きにくい女性の声を聞き市政に反映する



市民クラブ 梶原 信幸 議員



質問 市長就任にあたり職員との信頼関係はどのように構築するのか。また、行政運営における市長責任の考え方を伺う。

市長 市政に対する考え、思いを職員との対話を通じて浸透させながら、信頼関係を構築する。また、職員には前例にとらわれず、新しいことにも積極的に取り組んでもらいたい。その結果、良い方向に進まない場合があっても、最終的な責任は市長にある。

質問 JR日田彦山線線路跡地の草刈りなど維持管理は、JR九州

が適切に行うとの確約はできたのか伺う。

部長 地域からの要望には、適宜対応するとの回答を得た。なお、行政側の窓口は、各振興センターやまちづくり推進課で、要望は確実にJR九州に伝え、状況を見守っていく。



JR日田彦山線線路跡地



質問 新清掃センターの造成工事が着手されると思うが、近隣住民への説明会はいつの時点で説明をするのか伺う。

部長 建設予定地である山田町建設委員会へ9月28日に説明会を予定しており、山田町を含む周辺住民の方への説明会は、今後計画し開催したいと考えている。

質問 地方債、いわゆる借金が一般財源343億円、上下水道で143億円、合計約486億円あり、今後、新清掃センターの建設費等で益々増える一方で

ある。給食費の完全無償化ではなく、半額にしようか伺う。

市長 現在の市の財政状況がそう厳しいとは考えていないが、今後厳しくなるものと考えている。給食費の完全無償化をやっている自治体が県内にもあり、その自治体は必ずしも余裕があるわけでもない。財政の中で何を優先するかという考え方だと思ふ。



【一般質問】

質問

新清掃センターの近隣自治会で協議会を設置してはどうか？

回答

協議会は設置せず、個別に丁寧に対応しよう



市政クラブ 梅原 竜也 議員



令和5年度 議会報告・意見交換会を開催します

議員が地域の皆さんと直接お話し、議会の活動等について報告するとともに、皆さんからの意見や提言をお聞きするため、議会報告・意見交換会を開催します。

開催日程は、下記のとおりです。多くの方のご来場をお待ちしています。

月 日	時 間	会 場
11月8日(水)	19:00~20:30	天瀬公民館、大山公民館
11月9日(木)	19:00~20:30	日隈公民館、若宮公民館、上津江公民館
11月13日(月)	19:00~20:30	三花公民館、小野公民館、中津江公民館
11月14日(火)	19:00~20:30	三芳公民館、桂林公民館、前津江公民館
11月15日(水)	19:00~20:30	高瀬公民館、五和公民館
	19:30~21:00	咸宜公民館
11月16日(木)	19:00~20:30	光岡公民館、夜明公民館
11月20日(月)	19:00~20:30	朝日公民館、大鶴公民館、西有田公民館
11月22日(水)	19:00~20:30	東有田公民館



報告

各委員会の
議案等の審査結果

●総務環境委員会●

令和5年度日田市一般会計
補正予算3億258万8千
円を全額可決。また本年7
月補正予算(専決分)13億
9679万2千円を承認

今回の補正予算は、7月専決
分としては、本年7月に発生し
た梅雨前線による大雨に係る災
害に対応する応急復旧費用(住
家の障害物撤去やごみ処理、被
災家屋の解体撤去費への助成、
浄化槽等の土砂撤去や運搬)に
ついて、国・県支出金1億92
29万2千円の他、災害対策基
金8億5100万円などを計上
するものです。

また、9月補正分としては、
物価高騰の影響を受けた市民を
支援するため、住民税非課税世
帯等に対する給付金支給事業や、

令和2年女子畑用水路災害復旧
事業の増額を行うため、国庫支
出金や県支出金を増額し、不足
する財源を基金繰入や前年度繰
越金などにより措置するもので
す。

市民や議会へ十分な情報提
供や、より丁寧な説明を

●工事委託契約の締結

日田市新清掃センターの造成
工事に係る工事委託契約の締結
を行うもの。

新清掃センターの建設につい
ては、物価高騰などによる建設
費の増額や稼働後の運営につい
て、議会はもとより市民への十
分な情報提供やより丁寧な説明
を行うことが大切であることか
ら、所管委員会としても注視し
ていきます。



●教育福祉委員会●

災害復旧対策に係る各種事業
被災者に寄り添った対応を

●災害救助費・災害被災者住宅
再建支援金給付事業

この事業は、梅雨前線による
大雨で、居住住宅が半壊以上の
損壊又は床上浸水した被災者に
対し、被災者住宅再建支援金を
給付するものです。

基礎支援金は、罹災から13か
月が申請受付期限となっており、
この期限を過ぎると支援金の対
象であっても給付されないこと
から、被災者への相談機会を設
け、支援金の支給漏れがないよ
う手立てを尽くすことを要望し
ました。

また、加算支援金は、罹災か
ら37か月が申請受付期限となっ
ており、災害援護支援金貸付金
の活用と合わせて、被災者に寄
り添った相談を積極的に受け付
けることを要望しました。

●公共文教施設災害復旧費・公
立学校施設災害復旧事業

この事業は、7月の大雨によ
り、被害を受けた学校施設を復
旧するものですが、復旧にあた
っては、原形復旧だけでなく、
再び被災することのないような
復旧方法について検討すること
を要望しました。

●体育施設災害復旧費・財津町
スポーツ広場災害復旧事業

この事業は、7月の大雨によ
り、花月川が越水し、財津町ス
ポーツ広場内の護岸と当該広場
の境部分の土砂が洗掘され、流
出したことへの応急処置を図る
ものです。現在、スポーツ広場
としての利用が少ない状況が続
いていることから、今後の活用
も含めて関係する住民や団体と
十分協議し、
災害復旧の
方針を慎重
に検討する
ことを要望
しました。





●産業建設委員会●

原形復旧だけではなく、状況に
応じ、改良復旧を強く求める！

●山仕事就業促進事業

本事業は、森林伐採後の再造林の適正な実施のために必要となる人材の募集活動を、各種研修、就業マッチングまでパッケージとして行うものです。

本事業を通じて若年層や新規就業者の掘り起こしを行うとともに、ひた森の担い手づくり協議会と強固に連携をして、費用対効果を意識しながら、事業をより良い方向に進めることを、要望しました。

●災害復旧全般

令和5年梅雨前線による大雨に係る災害復旧事業全般については農林、土木被害を中心に、特に小野、大鶴地区での被害は甚大なものとなっています。先の平成29年7月九州北部豪雨災害を受け、復旧した箇所におい

ても、今回の大雨により再度崩壊している場所が見受けられます。このような現状を踏まえ、被災状況によっては国、県に原形復旧ではなく改良復旧を強く求めると共に、事業者や関係する地元住民と連携し、速やかな復旧を要望しました。

また、被災した方々の心痛は計り知れないものであり、被災状況の聞き取り方法や現地での対応に関しては検証や改善に取り組み、被災者に寄り添った対応を、要望しました。



議会のこぼれ

日田彦山線BRTひこぼしライン
沿線自治体議会で意見交換

9月27日(水)、パトリア日田内の進撃の日田カフェにてBRT沿線自治体議会での意見交換会が、開催されました。今回は、沿線自治体議会として、日田市議会、添田町議会、東峰村議会の議員が集まり、意見交換を行うもので、初めての試みとなりました。

意見交換会では、トークテーマを「BRT3市町村、まちづくり」と設定し、4班に分かれて意見交換を行いました。

日田市議会では、事前にBRTに乗車し、具体的な感想や、課題などを中心に、議論することができました。

意見交換を進める中では、「自分たちが住んでいるところの価値に気づき、それを発展させていくことが重要である」との意

見が印象的でした。また、その価値を見つめるためには、市外の方の意見を聞くことも、一つの手段であり、これまで気付かなかったことに気付かされる場合があることを再認識しました。最後に、今後も3市町村議会が協力してBRTを生かしたまちづくりに向けて連携していくことを確認し、1時間ほどはありましたが、実りのある意見交換ができました。





秋の全国交通安全運動
— 議員が街頭活動 —

日田市議会では、毎年春と秋の全国交通安全運動期間中に街頭活動を行っています。

今年も、日田警察署や大分県交通安全協会日田支部のご協力をいただき、秋の全国交通安全運動期間中の9月25日（月）午後5時過ぎから、市役所前交差点で子供と高齢者の交通事故防止や、夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転の根絶などを呼びかけました。

第4回 (12月) 定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

11月29日(水)	本会議 (議案説明)
12月 6日(水)	} 本会議 (一般質問)
~	
11日(月)	
13日(水)	本会議 (議案質疑)
14日(木)	} 委員会 (議案審査)
~	
18日(月)	
20日(水)	本会議 (討論・採決)

日田市教育委員会教育長の任命



江嶋 久典 氏
(誠和町)

江嶋久典氏を教育委員会教育長に任命することに同意しました。

氏は、日田市教育委員会学校教育課長、日田市立三隈中学校校長等を歴任。任期は、令和5年10月1日から、令和7年11月14日までです。

意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

○FAX 22-8249
○メール gikai@city.hita.oita.jp

日田市教育委員会委員の任命

次の方を任命することに同意しました。
木下 靖郎 氏 (大日町)

人権擁護委員の推薦

次の方々を推薦することに同意しました。
水之江陽子 氏 (三河町)
高倉 誠二 氏 (天瀬町)
河津 文昭 氏 (大山町)

公職選挙法(寄附行為)に関する Q&A 虚礼廃止にご理解とご協力を!

Q 議員が、従来から慣行として行われているお歳暮、お年賀などを選挙区内の市民に対して贈ることができますか。

A 親族に対して贈る場合を除き、寄附に当たりますので、禁止されています。

Q 議員が、選挙区内の市民に対して、年賀状を出すことができますか。

A 親族に対して行う場合及び答礼のための自筆によるものを除き、禁止されています。例えば、パソコンや裏面印刷による年賀状は、自筆によるものと認められませんので禁止されています。

この他、議員が、団体の総会や運動会などで、寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・病気見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。
また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。



お話を伺いました

大分県酪農業協同組合は、県内の酪農家が結集し設立された団体です。

今回は、日田酪農組合組合長の有富孝利さんと、大分県酪農業協同組合日田支所長の石井圭介さんにお話を伺いました。

酪農を取り巻く厳しい現状

現在、日田市の酪農家は21軒で、50軒程度あった昔から半数以下に減っています。

近年は、人口減や牛乳離れなどの影響で、牛乳の消費量が減少傾向にあります。

更に、最近では、飼料代や燃料費の値上がり、経営を圧迫しているとのことでした。



有富孝利さん 石井圭介さん

酪農組合の皆さんの願い

より多くの子供たちに、もっと牛乳を飲んでもらいたいという思いから、夏休み期間中（8月）に市内18か所の放課後児童クラブにロングライフ牛乳（L牛乳）を配りました。

ロングライフ牛乳とは、特殊な殺菌、充填方法でおいしさはそのまま、賞味期限が長く、常温保存が可能な牛乳です。非常用としても重宝されています。

更に、コロナ禍で3年間休止していた「モーモースクール」を日隈・光岡・大明・日田っ子・咸宜の5か所の放課後児童クラブで再開しました。



8月 モーモースクールの様子

モーモースクールとは

今から数十年前に、大分県酪農業協同組合の青年部と女性部が「搾乳体験」「バターづくり」などを県内の子供たちを対象に始めました。その後、日田支所でも市内の学校を対象に「モーモースクール」として開催してきました。

今回は、体験学習ではなく、牛乳についての話や牛乳の栄養などについてパネル等を使った出前授業でしたが「今まであまり牛乳を飲んでなかったけど、これからは飲もうと思います」といった子供の感想や「ホルスタインのことを詳しく知ることができた」という大人の方の感想も聞くことができました。

要望があれば、食育やキャリア教育の一環として各学校でも開催し、牛乳の消費量拡大を促進していきたいとのことでした。



令和元年 モーモースクールの様子

編集後記

9月議会の傍聴席は、本会議の初日から満員でした。新たな日田市への期待感がひしひしと伝わってきました。

さて、素晴らしい味わいのことを醍醐味といいます。これは乳製品が由来の言葉です。

飛鳥時代に伝わった牛乳の加工過程を五味と呼び、5段階「乳」↓「酪」↓「生酥」↓「熟酥」↓「醍醐」で最上の物とされたのが「醍醐」であり、仏教用語から世間一般に広まりました。

乳製品と生活が古くからつながっていたことがわかります。秋の夜長に、牛乳を温めて、ほっと一息ついてみてはいかがでしょうか。

(今井 美保)



◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局(☎0214)へ。市議会だよりは、環境に優しい「植物油インク」を使用しています。

